

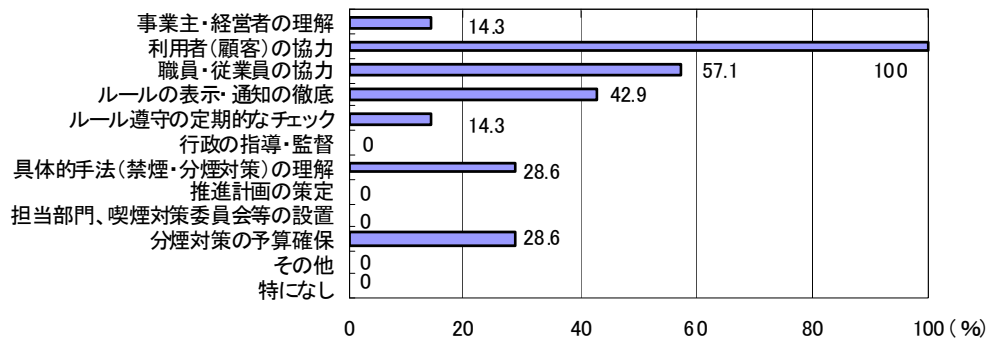
第2章 調査結果

1 公共交通機関の結果概要

(1) 禁煙・分煙対策の推進に必要な事項 ※問2

県内の公共交通機関7社に対し、会社が禁煙・分煙対策を進める上で必要であると考えられるものを尋ねたところ(有効回答数:20)、「利用者(顧客)の協力」が7件 100%と最も多く、次に「職員・従業員の協力」が4件 57.1%、「ルール表示・通知の徹底」が3件 42.9%の順となっている。

図1-1 禁煙・分煙対策の推進に必要な事項(複数回答)

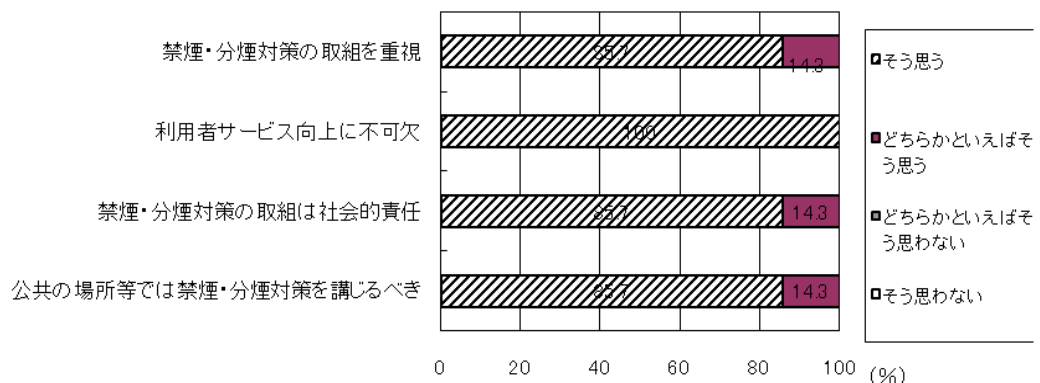


(2) 喫煙問題に関する取組意識 ※問3

会社として取り組んでいる喫煙問題に関する意識を「禁煙・分煙対策の取組を重視しているか」、「禁煙・分煙対策の取組は利用者サービス向上に不可欠であるか」、「禁煙・分煙対策の取組は社会的責任であるか」、「公共の場所等(多数の方々を利用する施設等)では禁煙・分煙対策を講じるべき」の4つの項目について尋ねた。

「利用者サービス向上に不可欠」では「そう思う」が7件 100%であった。次いで「取組を重視」、「社会的責任」、「公共の場所等では禁煙・分煙対策を講じるべき」の3項目では、「そう思う」各 85.7%、「どちらかといえばそう思う」が各 14.3%となっており、両方で 100%になっている。

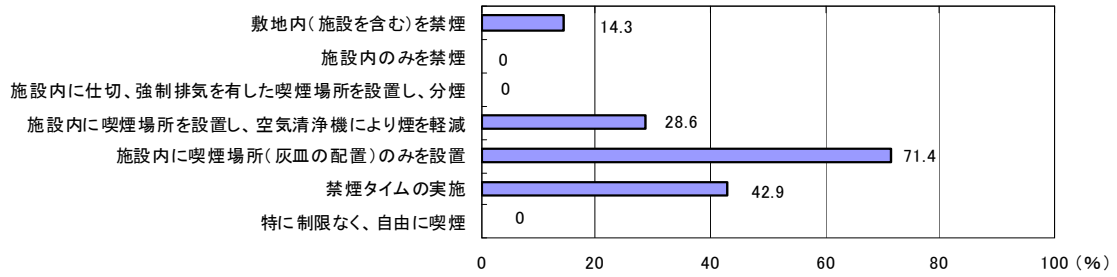
図1-2 喫煙問題に関する取組意識



(3) 主な禁煙・分煙対策の実施状況 ※問4

現在、会社が取り組んでいる主な禁煙・分煙対策について尋ねたところ(有効回答数:11)、「1社が「敷地内(施設を含む)を禁煙としている」、他の6社は「喫煙場所(灰皿の配置)のみを設置」が5件 71.4%と最も多く、次に「禁煙タイムの実施」3件 42.9%、「喫煙場所を設置し空気清浄機により煙を軽減」2件 28.6%の順となっている。

図1-3 主な禁煙・分煙対策の実施状況（複数回答）

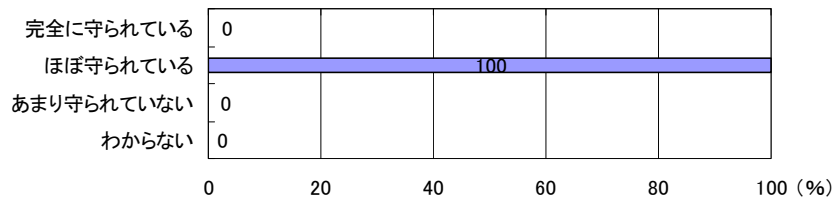


(4) 禁煙・分煙の遵守状況 ※問5-(1)~(4)

喫煙制限を実施している施設に対して、次の4項目について尋ねた。

- ① 喫煙制限は遵守されているか尋ねたところ、全7社が「ほぼ守られている」100%となっている。

図1-4-1 禁煙・分煙の遵守状況



- ② 「敷地内の禁煙を実施」している1社 14.3%を除き、禁煙・喫煙場所の明示について尋ねたところ、全6社 85.7%とも「明示している」となっており、明示方法（有効回答数：8）については「喫煙場所を明示」が5件 62.5%、「禁煙場所を明示」が3件 37.5%となっている。

図1-4-2-1 禁煙場所・喫煙場所等の明示の有無

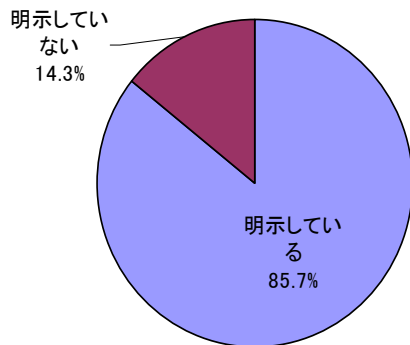
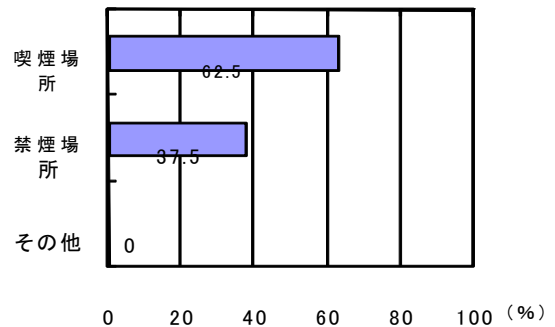
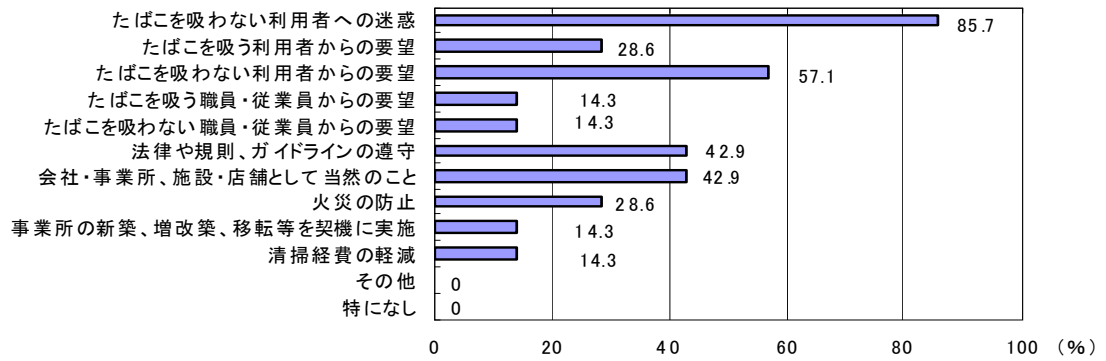


図1-4-2-2 明示方法（複数回答）



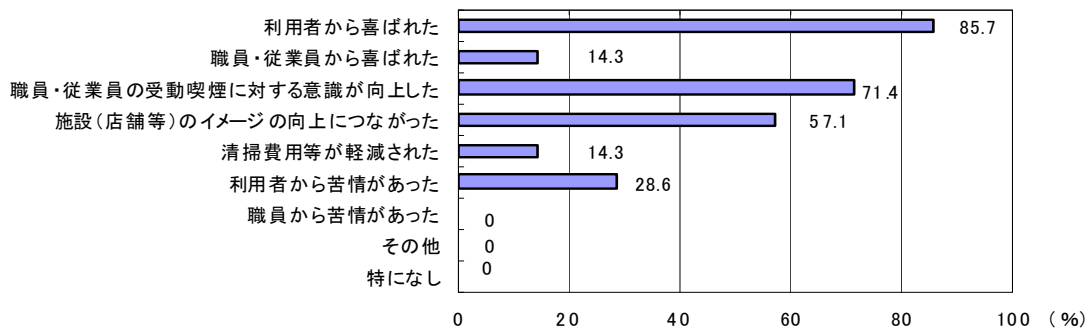
- ③ 全7社に禁煙・分煙対策を実施している理由を尋ねたところ（有効回答数：24）、「たばこを吸わない利用者への迷惑」が6件 85.7%と最も多く、次に「たばこを吸わない利用者からの要望」4件 57.1%、「法律や規則、ガイドラインの遵守」と「企業として当然のこと」が各3件 42.9%の順となっている。

図1-4-3 禁煙・分煙実施の理由（複数回答）



④ 禁煙・分煙を実施した結果としての評価（メリット・デメリット）を尋ねたところ（有効回答数：19）、「利用者（顧客）から喜ばれた」が6件 85.7%と最も多く、次に「職員・従業員の受動喫煙に対する意識が向上した」5件 71.4%、「施設（企業、店舗等）のイメージの向上につながった」4件 57.1%の順となっている。

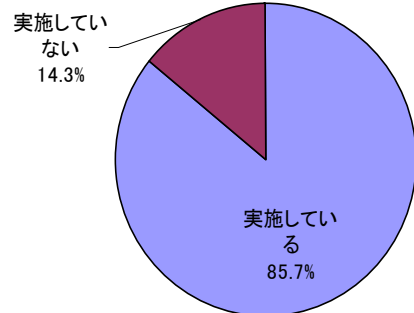
図1-4-4 禁煙・分煙の実施効果（複数回答）



(5) たばこの健康影響に関する情報の提供 ※問7

たばこの健康影響に関する情報を職員・従業員へ提供しているか尋ねたところ、「実施している」は6社 85.7%となっており、「実施していない」が1社 14.3%となっている。

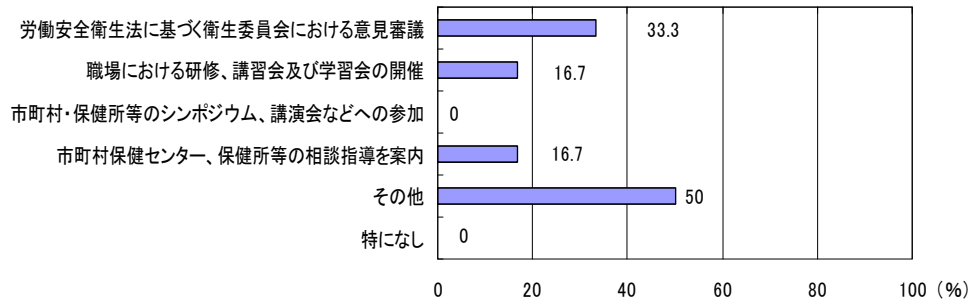
図1-5 たばこの健康影響に関する情報の提供



(6) たばこの健康影響に関する情報提供等の取組 ※問8

職員・従業員を対象に、たばこの健康影響に関する情報提供を実施している6社に尋ねたところ（有効回答数：7）、「その他の取組（社内報の特集、社内LANへの掲載、社内保健師による個別指導など）」が3件 50%、次に「労働安全衛生法に基づく衛生委員会における意見審議」2件 33.3%の順となっている。

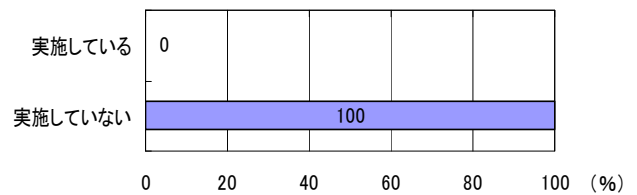
図1-6 たばこの健康影響に関する情報提供の取組 (複数回答)



(7) 禁煙希望の職員等へのサポート ※問9

禁煙希望の職員・従業員へのサポートを実施しているかと尋ねたところ、「実施しているところはなく、全7社とも特に「実施していない」と回答している。

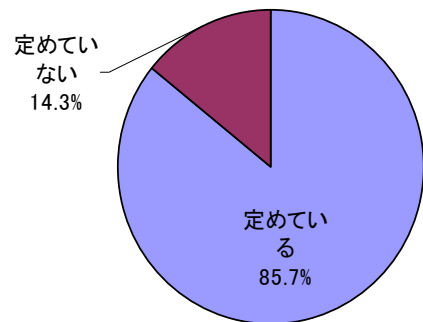
図1-7 禁煙希望職員等へのサポート



(8) 喫煙マナーに関するルール ※問11

喫煙マナールールを定めているか尋ねたところ「定めている」は6社 85.7%となっているが、「定めていない」が1社 14.3%と回答している。

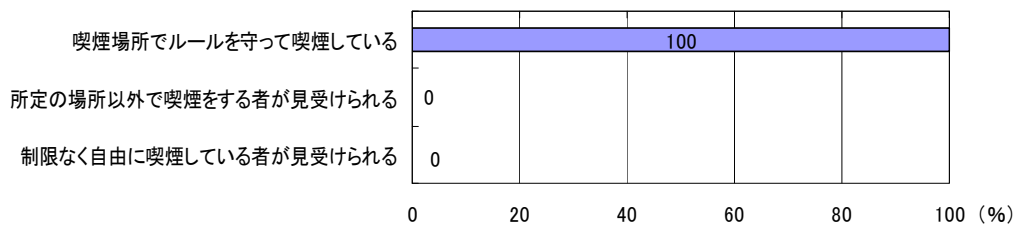
図1-8 喫煙マナーに関するルール



(9) 定めたルールの遵守状況 ※問12

喫煙ルールを定めている6社の遵守状況を尋ねたところ、全6社が「喫煙場所でルールを守って喫煙している」と回答している。

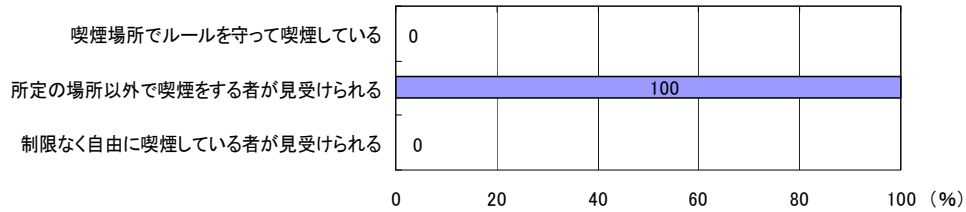
図1-9 定めたルールの遵守状況



(10) ルールを定めていない施設の喫煙状況 ※問13

ルールを定めていない1社について喫煙マナー等を尋ねたところ、「所定の場所以外で喫煙する者が見受けられる」となっている。

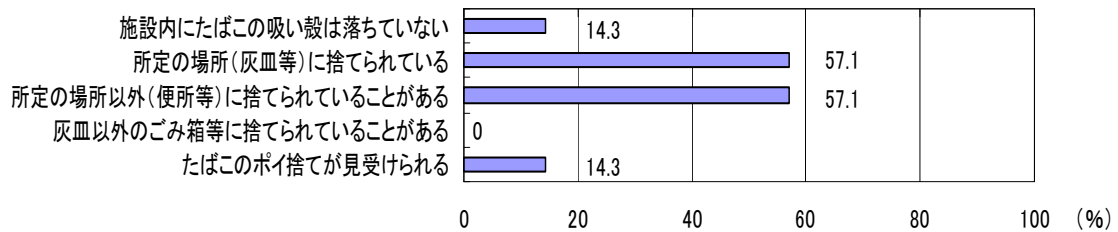
図1-10 ルールを定めていない施設の遵守状況



(11) たばこの吸い殻の状況 ※問14

たばこの吸い殻の状況を尋ねたところ(有効回答数:10)、「所定の場所(灰皿等)に捨てられる」と相反する「所定の場所以外(便所等)に捨てられている」が各4件 57.1%で、次に「施設内にたばこの吸い殻は落ちていない」、「たばこのポイ捨てが見受けられる」が各1件 14.3%となっている。

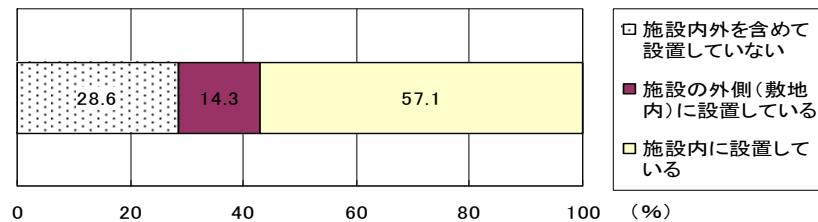
図1-11 たばこの吸い殻の状況 (複数回答)



(12) たばこの自動販売機の設置状況 ※問15

たばこの自動販売機の設置状況を尋ねたところ、「施設内外を含めて設置していない」は2社 28.6%で、「施設内に設置している」4社 57.1%、「施設外側(敷地内)に設置している」が1社 14.3%の順となっている。

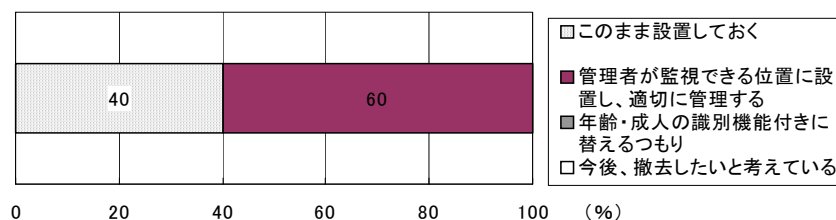
図1-12 たばこの自動販売機の設置状況



(13) たばこの自動販売機の設置管理予定 ※問16

たばこの自動販売機を設置している5社に対し、未成年者がたばこを購入する心配があるが今後の管理をどうするかと尋ねたところ、「施設管理者等が監視できる位置に設置し適切に管理する」が3社 60.0%、「このまま放置しておく」が2社 40.0%となっている。

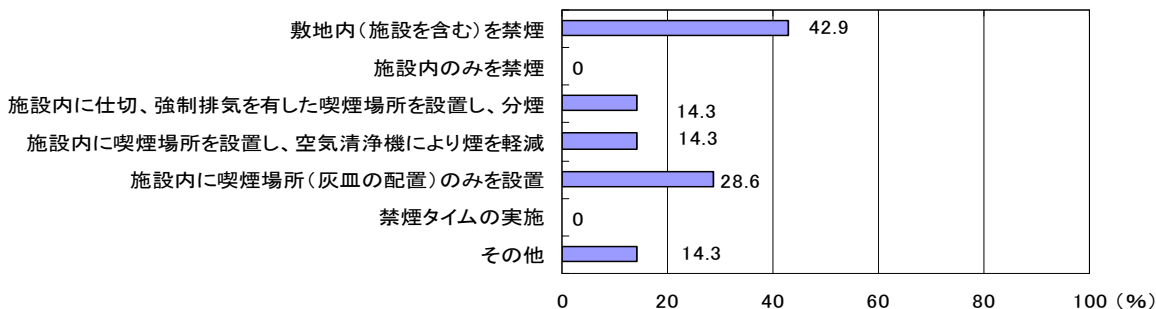
図1-13 たばこの設置管理予定



(14) 喫煙対策に対する施設利用者からの声 ※問18

施設利用者からの声として多い喫煙対策を尋ねたところ(有効回答数:8)、「敷地内を禁煙として欲しい」が3件 42.9%と最も多く、次に「施設内に喫煙場所(灰皿の配置)のみを設置して欲しい」2件 28.6%、「施設内に仕切、強制排気を有した喫煙場所を設置し、分煙して欲しい」、「施設内に喫煙場所を設置し、空気清浄機により煙を軽減して欲しい」及び「要望を聞いてない」が各1件 14.3%の順となっている。

図1-14 喫煙対策に対する施設利用者からの声 (複数回答)



(15) 喫煙対策に対する職員・従業員からの声 ※問19

職員・従業員からの声として多い喫煙対策を尋ねたところ(有効回答数:6)、「施設内に仕切、強制排気を有した喫煙場所を設置し、分煙して欲しい」が3件 42.9%と最も多く、次に「敷地内(施設を含む)を禁煙として欲しい」、「施設内に喫煙場所を設置し、空気清浄機により煙を軽減して欲しい」及び「施設内に喫煙場所(灰皿の配置)のみを設置して欲しい」が各1件 14.3%の順となっている。

図1-15 喫煙対策に対する職員・従業員からの声 (複数回答)

